

ボートレース芦屋が担う「まちづくり」

▷問い合わせ　ボートレース事業局 庶務係（☎２２３－０５８１）

ボートレース事業の社会・地域貢献

ボートレースの売上金の一部は、自治体の大きな財源として私たちの暮らしを支える大切な役割を果たしています。

その収益は、道路や公園の整備といったまちづくりをはじめ、こどもたちの教育環境の充実、さらには福祉サービスの向上など、地域社会のさまざまな公共事業に幅広く活用されています。



ボートレース芦屋は、昭和 27（1952）年の開設以来、
総額 **700 億円** を超える収益を町へ拠出しました。
この収益を財源にして、町では、毎年、たくさんの事業が行われています。

また、将来への備えのため、基金への積み立ても行っています。

●ボートレース収益まちづくり基金
福祉・教育分野で持続可能なまちづくりに役立てるためのもの

●公共施設等整備基金
公共施設の整備などに役立てるためのもの

ボートレース芦屋を満喫！

ボートレースマルシェなどの地域還元イベントを開催！

△イベント情報はこちらから



レースを観戦しよう！

◆ＧⅡモーターボート大賞
令和９年　１月１０日～１５日

◆SG 第 30 回チャレンジカップ
令和９年 11 月 23 日～ 28 日



令和７年度は電話投票（インターネット投票）において、キャッシュバックや電話投票キャンペーンを行うとともに、YouTubeによる予想配信や携帯サイトによる予想情報、SNSによる情報発信などを行った結果、売り上げが好調でした。

ボートレース芦屋で開催したレースの年間総売上は９７７億円で、収益は74億円でした。

そのうち、**１０億円**を町に拠出し、以下のような事業に活用されました！



国民健康保険特別会計への支援


バス運行事業（タウンバス・巡回バス）


芦屋港活性化推進事業


あしや花火大会への支援


あしや砂像展への支援


芦屋中央病院運営負担金


保育料無償化・軽減事業


学校給食費負担軽減事業



生活応援商品券発行事業

地域に開かれた施設を目指して！

あしや夢リアホール

１階席から３階席まで約７００席あるイベントホール！レースがない日でもコンサートや講演会など多数のイベントを開催し、ホールの一般貸出も行っています。



モーヴィ芦屋

６カ月から12歳までのこどもの発達段階に応じた「あそび」がたくさん！天候を気にせず思いっきり体を動かして楽しめます。



